

国際ロータリー第2570地区

# 行田ロータリークラブ

RI会長: ウィルフリッドJ・ウィルキンソン/ガバナー: 石川嘉彦

会長: 山本 憲作/幹事: 武田 和則

クラブ会報委員会

委員長: 境野 登章

委員: 富田 久雄/中島 捷二/島崎 政敏  
稲垣 功一/小島 一男/小椋 剛

例会日: 日曜日

午後7時45分

会場: 湯本ホテル 本館2階

2007-08 国際ロータリーテーマ

「ロータリーは分かちあいの心」



第2064回

第四十一回例会

(2008年5月4日)

## さきたま火祭り例会



今回の例会は、世界遺産を目指すさきたま古墳群にて行われた火祭りに参加しての、例会となりました。

姉妹クラブである白河ロータリークラブより21名、桑名北ロータリークラブより13名。

2570地区石川ガバナー・真下ガバナーエレクト他8名の方。深谷東ロータリークラブより7名の方、

そして行田市長工藤正司様と、国会議員の小島敏男様にご参加頂きました。





さきたま火祭りは古くて新しいお祭りです。古事記のコノハナサクヤヒメの悲劇を現代に演じたお祭りです。21世紀に残したい埼玉ふるさと自慢100選にも選ばれました。

古墳公園が夕闇に覆われた頃、たいまつを持った多くの古代人が行列となって、芝生広場に入場して古代住居を囲み、古代住居に火をつけて大きく炎上する様は圧巻です。そして、クライマックスの丸墓山古墳、稲荷山古墳からの御神火下り(ごしんかくだり)は古墳群にはさまれた広場ならではの光景です。古代の地・古墳公園の真っ暗な闇の中にたいまつのみが浮き上がる世界は、古墳に囲まれた現代の光が届かない広場ならではの演出です。

一つ、また一つと湧き出すゆらゆら揺れるたいまつのみ。光は連なり古墳を下ります。まるで空から下りてくるように。そのゆっくりとした動きは、古墳群の悠久の歴史を思い起こさせるものでした。

きっと、多くの人がこれに魅せられるのでしょう。そして、最後に夜空を彩る花火。古墳公園を覆いつくし広がる花火で、古代へのロマンは今年も終了しました。





場所を湯本ホテル本館2階に移動しての3クラブ合同例会です。持田親睦委員長の司会により、始まりました。行田ロータリークラブの山本憲作会長、白河ロータリークラブの佐藤憲一会長、桑名北ロータリークラブの江平強会長にご挨拶を頂いた後、2570地区ガバナーであります石川嘉彦様にご挨拶を頂きました。そして乾杯の音頭を我が行田ロータリークラブの小池英輔パストガバナーにお願いして、懇親会となりました。



~~~~懇親会~~~~

宴もたけなわではありましたが、中々を桑名ロータリークラブ、白河ロータリークラブ、行田ロータリークラブ、それぞれの会長エレクトにお願いしまして、お開きとなりました。



